

パフォーマンス向上への支援

※UBRは、UBEグループとして、UBEの施策であるUBEの社員教育の仕組みを用いています。

○UBEグループ施策

社員が生き生き働くことの支援策として階層別の研修や各職場において職場改善活動、運動習慣定着に向けた支援を行っています。また、健康推進として年3階の全員参加のeラーニングの実施や健康アプリを希望者に提供し、自立的に健康管理が行えるよう環境を整えています。

健康情報活用研修は、健康管理部署から提示された健康診断結果情報(「健康リスク区分」等)を活用し、社員が職業生活における全期間を通じて健康で働くことができるよう、労働安全衛等の法令に基づき、就業措置を含む適切な安全配慮を行うことに役立てることを目的に、UBE管理職(海外拠点長含む)を対象に定期的に実施しています。また、3分健康アドバイスでは、健康に関する情報を発信し、健康への意識の醸成を進めています。全社共通の健康教育の一覧を以下の表に示します。また、各事業所、グループ会社においては、産業医等による衛生講話や外部EAPによるメンタルヘルス研修を始め、生活習慣改善に向けたセミナーを実施し、健康意識向上に努めています。社員参加行事として、職場参加型のウォーキングラリーの実施や健康フェスタ(近年はコロナ禍のため中止)を行っています。

全社共通の健康教育

研修名	対象	2022年度実績
メンタルヘルス階層別研修	UBE新入社員、中途採用者等	100%受講
健康情報活用研修	UBE管理職(海外拠点長含む)	受講率:97%、延べ1648人が受講
健康e-ラーニング	UBEグループ	3か月ごと

情報提供	対象	2022年度実績
メンタルヘルス情報	UBEグループ	年24回、イントラネットに掲載
3分健康アドバイス	UBEグループ	各事業所で実施される安全衛生委員会にて説明
新型コロナウイルス感染症に関連する情報	UBEグループ	感染予防対策、ワクチン接種情報、テレワーク中の健康管理ほか掲載

○UBR の教育研修

UBR は UBE の教育研修に積極的に参加することで、計画的、網羅的に健康教育を実施するとともに、情報提供を行っています。

健康教育

研修名	対象	2022年度実績
メンタルヘルス階層別研修 (UBEグループ共通提供)	UBR新規採用者、UBR管理職、 UBR全社員	2022年度UBR管理職研修にて84人受講
睡眠セミナー (UBEグループ共通提供)	UBR全社員	2022年9月41名受講
新入社員・若手社員に向けた喫煙 防止教育	UBR新規採用者、UBR若手社員	対象者全員受講（2022年度より実施）
健康情報等取扱規程教育	UBR全社員	安全衛生委員会並びに各職場安全衛生会 議で説明(2022年度より実施)
2022年度UBEグループ健康管理 基本方針	UBR全社員	安全衛生委員会並びに各職場安全衛生会 議で説明(2022年度より実施)
健康経営への取り組み	UBR全社員	安全衛生委員会並びに各職場安全衛生会 議で説明(2022年度より実施)
健康経営意識向上教育	UBR全管理職	2022年度管理職研修会より実施
健康e-ラーニング	UBR全社員	3か月ごと

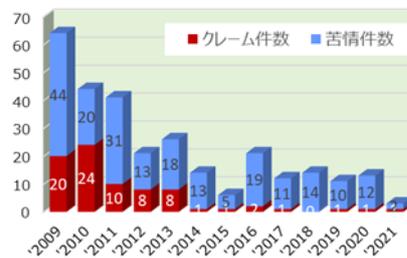
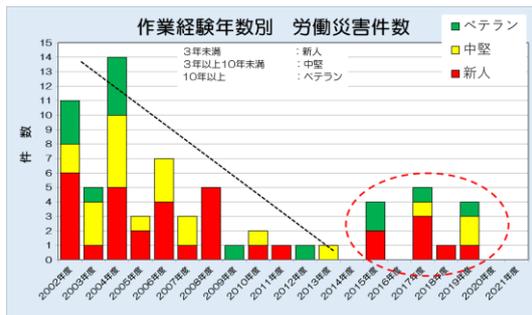
情報提供	対象	2022年度実績
メンタルヘルス情報 (UBEグループ共通提供)	UBR全社員	年24回、UBEイントラネットに掲載
健康管理情報（健康情報と生活習 慣の相関性などの情報） (UBEグループ共通提供)	UBR全社員	各事業所で実施される安全衛生委員会に て保健師より説明。各職場安全衛生会議 で安全衛生委員が説明。
3分健康アドバイス (UBEグループ共通提供)	UBR全社員	各事業所で実施される安全衛生委員会に て保健師より説明。各職場安全衛生会議 で安全衛生委員が説明。
新型コロナウイルス感染症やイン フルエンザなどに関連する情報 (UBEグループ共通提供)	UBR全社員	感染予防対策、ワクチン接種情報、テレ ワーク中の健康管理ほか掲載

「UBR 式教育訓練体系」

前項にあるように、UBR は UBE グループの一員として、UBE の社員教育の仕組みを利用しています。

この中で、UBR は UBR 特有の課題を抱えていることから、UBR 独自の教育を 2020 年 10 月より開始しました。それが「UBR 式教育訓練体系」です。

UBR ではこれまでも安全や品質に対する諸施策は繰り返し行ってきました。それにより、20 年前から比べると格段に事故やトラブルは減少しています。下図参照。



しかしながら、様々な諸施策によって減少傾向にあった事故や品質トラブルはある一定数まで減少すると、それ以上下げることができなくなりました。

当時の事故や品質トラブルなどを調べると同じことに起因して繰り返されるものが多く、その要因の一つに、「人に起因するもの」がありました。

「決められた手順通りにできなかった。」「つい手を抜いた。」「やらないで良いと思った。」など、人の心隙に忍び寄る罅を振り払うためには、強い人を作る・・・人を鍛えるしかありません。

こうして「当たり前のことが当たり前ができる。」人材育成を念頭に創り上げたのが「UBR 式教育訓練体系」です。それまで、通り一辺倒だった教育を見直し、階層別、機能別教育を各専門の社員により構成された WG (ワーキンググループ) にて教育資料を作り上げました。

決められた手順通りにきちんと仕事ができる。この当たり前のことをきちんとできる安全文化、品質文化の醸成に取り組んできた結果、成果を得つつあります。(下図参照)

また、今後はこれに健康文化の醸成をプラスした活動を行っていくことになります。

